



真岡市立中村小学校だより

みどり野

No. 5

令和7年9月24日

学校教育目標 1 めあてをもって勉強する子 2 なかよくたすけあう子 3 じょうぶでがんばる子

《校長室から》



9月も暑い日々が続いています。9月1日には、保護者の方や地域の方に温かく見守られ、夏休みの思い出をたくさん作った児童が、元気に登校しました。

さて、始業式では「伝統」について2つの話をしました。はじめは、中村中学校の伝統の話です。中村中学校の3年生は、1学期に修学旅行に行きました。中村中学校の修学旅行では、40年以上受け継がれていることがあります。それは、比叡山延暦寺根本中堂（こんぽんちゅうどう）の掃除をしていることです。住職さんのお話では、延暦寺にお勤めしている人で、中村中学校の掃除＝無言清掃のことを知らない人はいないそうです。例えば、校長先生が旅行で延暦寺に行って、無言清掃の中村中学校を知っていますか？と聞いたら、みんな「知っています」と答えてくれると言うことです。長い間続く皆さんの先輩の無言清掃は、遠い場所でも「よい伝統」として知られているのです。

次に、中村小学校の伝統の話です。あいさつ運動と無言清掃・無言集合の二つは、中村小学校の伝統です。あいさつ運動は、中村小が統合する前から長い間続いている伝統です。では、無言清掃・無言集合はいつから始まったのでしょうか。学校のことが分かる本に、初めて「無言清掃・無言集合」の言葉が出てくるのは、平成30年（8年前）です。まだまだ、新しい伝統です。8年前の教頭先生は、「掃除の時間になると、無言清掃と書いた大きな紙を持って歩いて、毎日呼び掛けたんだよ」と話してくれました。今は、この紙がなくても、みんな「当たり前」に無言清掃・無言集合をします。みんなが、伝統を受け継いでいるからです。そして、8年前に無言集合が始まったように、伝統の「はじまり」は必ずどこかにあります。校長先生は、1学期に6年生と5年生が1分前着席に取り組む姿を見て、これは伝統の「はじまり」ではないかと思いました。

2学期は、あいさつ運動、無言清掃・無言集合に加え、1分前着席（チャイムスタート）を意識して行動しましょう。この3つを「当たり前」にできるように頑張って、運動会・遠足、修学旅行などの学校行事を成功させましょうと結びました。



【ICT 支援員の授業】



【ALT の授業】



【栄養教諭の授業】

<学校の様子～7～9月>



1年生 運動会練習開始

小学校での初めての運動会に向けて、いよいよ練習が始まりました。写真は、徒競走のスタートを練習している様子です。号令を聞いて、しっかり止まって合図を待つ顔は、真剣そのものです。



2年生 算数の授業

「水のかさ」の単元では、2つの水筒のどちらに多く水が入るかを予想し、同じ容器に水を移し替えて比べました。実際に体験したことから、比べるとき条件や共通の単位について考えていきます。



3年生 体育の授業

3学年で、教育実習生（昨年度の1学年と一緒に勉強した山本先生です）を受け入れています。山本先生のバトンパスを見て、どんなことに気を付ければいいのかを話し合いました。



4年生 音楽の授業

「ちいきにつたわる音楽に親しもう」の単元では、タブレットを使って、踊りや舞を調べました。地域によって特徴があったり、特別な願いが込められていたりすることが分かりました。



5年生 国語の授業

「和の文化を受け継ぐ」の単元で、校内研究授業を行いました。文章構成図を作りながら、作者の意図や思いを深く読み取り自分の意見をもつことで、「書く」活動の充実を図っていきます。



6年生 写真撮影開始

卒業アルバムの制作が始まりました。今回は学級や委員会・クラブの集合写真を撮りました。今後は、日々の授業や運動会、修学旅行などに全力で取り組み、小学校生活のまとめをしていきます。



運動会のスローガン決定！！～代表委員会～

学級委員、企画委員会、各委員会の委員長による代表委員会で、運動会のスローガンを決める話し合いを行いました。各クラスで話し合った結果を発表し合い、みんなが一丸となって運動会を行うための言葉を選びました。今年度のスローガンは、

「限界突破！優勝めざして かけ上がれ!」です。



家庭教育学級 親子給食

食に関する授業の後、家庭教育学級の活動として、親子給食を行いました。1年生に感想を聞いたところ、保護者の方と一緒に食べる給食は、楽しかったと話してくれました。